

希望の鐘

第174号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

第71回八戸市中学校体育大会秋季大会 優勝：剣道女子 準優勝：バレー男子

9月12日(土)から八戸市中学校体育大会秋季大会が行われました。悪天候のため外の競技が何度も順延しましたが、各競技とも何とか最後まで行うことができました。コロナ禍のもとの初めての大会。保護者の入場制限、応援無し、大会役員及び選手の検温の義務など様々ありましたが、結果的にコロナ感染者を出すことなく無事終了することができました。競技では剣道女子が団体優勝、バレーボール男子が準優勝と普段の練習の成果を十分に発揮することができました。また一つ、小中野中の歴史に輝かしい1ページを飾ることができた大会でした。

女子剣道部：〇〇 〇〇

剣道部女子団体は1回戦第三中学校と戦い、3-0で勝ちました。準決勝は第一中学校と戦い、4-0で勝ち決勝に進みました。決勝戦では三条中学校に3-0で勝ち、優勝することができました。個人戦では3回戦までに全員が敗れ、良い成績を残すことができませんでした。今回の結果から、自分から先に攻めることがどれだけ大切かを学ぶことができました。これからの稽古では、試合を意識し、攻める剣道を強化していきたいです。応援、ありがとうございました。

男子バレーボール部：〇〇 〇〇

今回の秋季大会で、僕たちは気持ちの弱さを実感しました。勝ちたい気持ちはあるのに、それを前面に出してプレーすることができず、予選は1位通過したものの、決勝で負けてしまいました。僕たちの目標は「優勝すること」。そして、そのために「自分からボールに向かうこと」でした。しかし、人任せにしたり、失敗しないように慎重にプレーしたことが逆に失敗につながったりと、目標とするプレーをすることができませんでした。これは、練習でも常に先生方から言われていたことでした。この大会で学んだことを改善して、優勝するチーム、勝負のできるチームになるために、部活では技術面と精神面を、学校生活では一歩引いている自分たちを鍛えるために、様々なことに挑戦していきたいと思います。

温かい拍手で応援してくださった応援団の皆さん、本当にありがとうございました。

男子剣道部：〇〇〇 〇〇

僕たち男子剣道部は1回戦第三中学校と対戦しました。勝利を目指し全力を尽くしましたが、0-5で負けてしまいました。今回の試合で、やはり声を出すことが大切だと学びました。相手方の声、やる気に圧倒され気持ちで負けていました。これからの稽古は、部員一同腹から声を出し、気持ちを高めていきたいです。「剣道部一丸となり全力で声を出し、最後まで攻め抜く」という目標に向かい、また、周りの人たちへの感謝の気持ちを忘れず、一本一本大切にして稽古に励んでいきたいと思います。応援、ありがとうございました。

女子バレーボール部：〇〇 〇〇

私たちは鮫中、根城中と戦いました。3校のリーグ戦で1勝1敗となり、予選を突破することができませんでした。しかし、皆で粘り強くレシーブをあげ、チームの目標として掲げていた「守りを固める」ということは、やり抜くことができたと思います。それでも鮫中に勝てなかったのは、攻め切ることができなかつたり、つまらないミスをしてしまつたりしたからだだと思います。私たちの目標は、先輩方から受け継いだ「応援されるチームになって優勝すること」です。そのためには、技術と心の両面を鍛えていく必要があります。部活の練習で、今まで以上にサーブ、カット、スパイクの精度を上げていくのはもちろんですが、普段の生活の中で、自分のわがままを抑え、礼儀正しい態度と積極性を大切にして、心を鍛えていきたいと思います。応援してくださった皆さん、ありがとうございました。

野球部：○○ ○○

僕たち野球部は16日水曜日に白銀中と対戦し、1-0で勝ちました。しかし、19日土曜日の2回戦、市川中と対戦、先制され追いつけず1-2で惜敗しました。それでもチーム目標の「チーム一丸となり、一戦一戦に全力でぶつかる」は達成できたと思っています。同時に課題も浮かび上がりました。それは試合への入り、先を読んだ行動、声掛けです。試合終盤はともかく試合前や試合序盤はチーム全体が浮足立っていました。また、チームメイト全員が、言われてから動くことが多かったです。そして、声掛けが単調になったり、途切れ途切れになったりしていたので、その状況に合う言葉をそれぞれが言えるようにしたいです。

結果こそ2回戦敗退でしたが、この大会で得たことをこれからに生かしていきたいです。

男子卓球部：○○ ○○

僕たち男子卓球部は団体戦1回戦中沢中と戦い3-1で勝ちましたが、2回戦大館中に0-3で敗退しました。個人戦では、最高成績がベスト32に2人という結果となりました。目標としていた「目指せベスト4、先輩方の思いを胸に小中野魂を見せつけろ」という目標を達成することができませんでした。今回の大会で見つけた課題をこれからの練習で直して、次の大会に臨みたいと思います。応援ありがとうございました。

女子卓球部：○○ ○○○

女子卓球部は団体戦初戦、下長中に3-1で勝ちました。準々決勝では第二中に0-3で敗退し、ベスト8という結果でした。また、個人戦では1回戦突破3名、ベスト32に1名、ベスト16も1名という結果でした。

壮行会で宣言した、去年の記録を更新し、優勝するという目標は達成できませんでした。今大会では、部員一人一人がチーム全体を見て、良い雰囲気を作っていくことの大切さを学びました。お互いにもっと高め合える部にしていききたいと思います。今後は良い雰囲気を作り、チームとしてのまとまりをもった女子卓球部にしていきます。応援、ありがとうございました。

ソフトテニス部：○○ ○○

私たちソフトテニス部は、「みんなで1本」という目標で戦ってきました。団体戦1回戦では白銀南中と戦い2-0で勝利。2回戦目は第三中と戦い、惜しくも1-2で敗退。個人戦では、1ペアがベスト8で県大会出場という結果になりました。今できるベストのプレーを部員みんなができたと思います。次の大会ではもっと良いプレーができるように、部員みんなで一致団結し、日々の練習に励んでいきます。雨で日程が延びましたが、壮行会での応援を思い出しながら最後まで戦い抜くことができました。応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

吹奏楽部：○○ ○

私たち吹奏楽部は、3日目にバレー応援に行きました。コロナ禍の中、去年のように大きな声で声援を送ることはできませんでしたが、精一杯の拍手で選手の皆さんを励ますことができました。男子バレーボール部の皆さんのプレーでは、1回1回声を掛け合い、とても団結力があるチームだと実感しました。私たち吹奏楽部も、男子バレーボール部の皆さんのように、団結力を深められるよう、今後の練習をしていききたいと思います。運動部の皆さん、お疲れさまでした。

報道部：○○ ○○○

報道部は1日目、文化祭の準備や放送練習をしました。2日目はバレー部の応援ができなかったため文化祭の準備をしました。3日目は男子バレー部の応援に行きました。いつものような、みんなだまとまって大声を出す応援はできませんでしたが、拍手をしたり、心の中で全力で応援したりしていました。選手の皆さん、お疲れさまでした。

